

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

30年6月22日

都道府県知事
(市長) 殿

提出者

住所 大分県杵築市山崎町大字野原4662
氏名 山本 勇文

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	山本牧場
事業場の所在地	大分県杵築市山崎町大字野原4662
計画期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	01 農業
②事業の規模	乳用牛 100頭
③従業員数	1人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物の糞尿：全量堆肥化、畑に還元。 動物の死体：処理業者へ全量委託処理。



(日本工業規格 A列4番)

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（平成29年度）実績】	
①現状	産業廃棄物の種類 動物の糞尿
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量 1,435 t
(これまでに実施した取組) 動物の糞尿：全量を下水に還元 動物の死体：処理業者へ全量を託し処理。	
【目標】	
②計画	産業廃棄物の種類 動物の糞尿
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量 1,600 t
(今後実施する予定の取組) 動物の糞尿：全量を下水に還元。 動物の死体：処理業者へ全量を託し処理。	

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（ 年度）実績】	
①現状	産業廃棄物の種類
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量 t t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量 t t
(これまでに実施した取組)	
【目標】	
②計画	産業廃棄物の種類
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量 t t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量 t t
(今後実施する予定の取組)	

(第5面)

		【目標】	
		産業廃棄物の種類	
	②計画	全処理委託量	t t
		優良認定処理業者への 処理委託量	t t
		再生利用業者への 処理委託量	t t
		認定熱回収業者への 処理委託量	t t
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t t
		(今後実施する予定の取組)	
※事務処理欄			